



応募名称

お客様との連携による配送車両台数の削減等、積極的な環境活動を実施

会社名、事業場名

加藤産業株式会社

兵庫県西宮市 / <http://www.katosangyo.co.jp/csr/index.html>

■ 具体的な取組内容 ■

当社グループでは、「エネルギー使用を減らす取組：省エネ」および「再生可能エネルギーを創る取組：創エネ」により、総合的にCO₂排出量の削減に取り組む、低炭素社会の実現を目指しています。

1. 省エネ

当社CO₂排出量の約6割を占める「物流」でのCO₂排出量を削減するために、お客様のご協力を得、配送頻度の削減による車両台数の削減に取り組んでいます。あるお客様では、店舗への配送を隔日配送に変更して頂き、配送車両台数を削減しました。

【17台/日×5日/週 ⇒ 10台/日×6日/週 25台/週削減】

これらの取組の結果、物流におけるCO₂排出量は、2010年度と比較して、総量で9.7%、売上高あたり原単位で22.3%の削減となっています。



2. 創エネ

当社グループの事業から排出されるCO₂の削減だけでなく、総合的にCO₂排出量を削減するために、再生可能エネルギーを創る取組も推進しています。

2014年度は、6事業所の屋根に、合計で2,150kWの発電容量の太陽光発電設備を設置しました。設置から2015年1月までで1,844千kWhを発電しています。この発電量は、一般的な家庭が1年間に使用する電気使用量に置き換えた場合、約510件分に相当します。

2015年度は、新たに3事業所に、合計で634kWの発電容量の太陽光発電設備を設置します。



■ 評価 ■

製造部門を有する卸売事業者としての強みを活かし、原材料の有効利用から全国の事業所における設備の省エネ、物流部門における総車両台数削減等、様々な角度から積極的な環境活動を実施。顧客との連携による配送車両台数の削減等が評価された。食品流通の上流と下流をつなぐ要ともいえる卸売業の立場から、更なる温暖化対策・食品ロス削減の取組が期待される。